

学校通信 No. 58 令和6年3月発行 新本小学校

【学校教育目標:豊かな人間性をもち、実践力のある子どもを育成する】 令和6年3月11日

新 自分で考える子 本 本気で取り組む子 義 きまりを守る子 民 みんな仲良く元気な子

学校評価アンケートご協力 ありがとうございました

令和5年度も残すところ2週間余りとなりました。本年度も学校評価アンケート (2回実施)にご協力いただき、誠にありがとうございました。

詳細は「新本小学校教育アンケート結果について」 (本日発出) に記載しています が、アンケート結果の概要や今後の取り組みについていくつかご紹介します。

新本小学校教育アンケート【概要と今後の取り組み】

保護者の皆様から



「子どもは学校が楽しく.喜んで登校している」(肯定的評価92%).「学校は 各種の便りやホームページを通して,積極的に情報発信している」(肯定的評 価94%)、「学校は子どもの実態に沿って学校行事や総合的な学習の時間等、特 色ある活動をしている」(肯定的評価85%)、「先生(教職員)は、子どもの話をし っかり聞いたり,一緒に活動したりしてくれる」(肯定的評価90%),「先生(教 職員)は、子どもの学力が向上するように指導してくれる」(肯定的評価94%) など、概ね高い評価をいただくことができました。

児童アンケートから

「学校が楽しい」(肯定的評価94%)、「自分の考えをクラスやグループに伝え ている」(肯定的評価90%),「授業中,自分の考えをもつことができた」(肯定 的評価91%),「むだな話をせず,いっぱい掃除ができている」(肯定的評価85%) など、高い評価もありますが、伸びしろを残した評価結果となりました。

今後の取り組み

上記の結果を受け,令和6年度において,次の通り取り組みに努めて参りた いと考えています。

- ①「地域の特色を生かした,地域とともにある学校づくり」に向けて
- ・地域環境や地域文化などの地域資源を有効に生かすとともに、保護者や地域 の方々との連携を密にする。
- ・学校だよりやホームページを充実させ、学校の方針や児童の活動の様子を積 極的に発信する。
- ②「特区の特色を生かした学校づくり」に向けて
- ・音楽特区の特質を生かし、大学と連携した音楽指導や音楽鑑賞を通して情操 教育の推進に努める。 【裏面に続く】

- ・英語特区の特質を生かし、大学と連携した英語授業の実践研修や担任とALTによる全学年の実施を通して、英語によるコミュニケーション力の向上に努める。
- ③「豊かな心の育成」に向けて
- ・学校行事や縦割り班活動などで児童に活躍の場や自主的な振り返りの場を意図的に設け、自信をもって活動できるようにする。
- ・よい面を積極的に見つけ、校内放送や称揚カードなどでしっかり褒め、自己 肯定感が高められるようにする。
- ④「確かな学力の育成」に向けて
- ・授業1単位時間に児童の協同学習の場や学習の振り返りの場面を設定し、主体的で対話的な授業づくりに努める。
- ・ICT機器の学習への効果的活用と定着を推進し、学習課題への 興味関心や能率性を高め、児童の機器活用の習熟を図る。

その他,子どもたちの安全・安心のためにも,保護者や地域の皆様と連携して, 積極的に取り組んで参りたいと思います。次年度の本校教育活動につきまして も引き続き、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

※ 令和5年度新本小学校学校評価資料についても、ホームページにも掲載しますの でご覧ください。